

様式 1
(共通)

令和 6 年度 地産地消コーディネーター派遣事業 **応募用紙**
(施設給食における地場産物の利用拡大)

応募フォーム QR コード

※様式の枠にとらわれず、具体的にご記入ください。



*応募フォームからでも
ご応募ができます。

記入日	令和	年	月	日
-----	----	---	---	---

I 応募者について

組織・団体名			
代表者	(所属・役職) ふりがな (氏名)		
主担当者	(部署名・役職等) ふりがな (氏名)		
副担当者	(部署名・役職等) ふりがな (氏名)		
連絡先住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
メールアドレス			
派遣場所までの交通経路	※最寄りの駅、空港、バス停など、公共交通機関での経路ご記入ください。		

※連絡は、メールと電話を中心に行います。本件をご担当される方のメールアドレス、電話番号は必ず明記してください。応募の内容に関連する資料などがあれば添付してください。

II 派遣希望の内容について

1 希望する派遣の種類について、希望するものに○印をつけてください。

○印欄	派遣の種類
	① 通常派遣 (1 名程度の専門家を 3 回派遣)
	② 単発派遣 (1 名の専門家を 1 回派遣)

2 応募の主な理由について、該当するものに○印をつけてください。(複数選択可能)

○印欄	応募の主な理由
	(1) 地場産物利用について、関係者の理解を深めたい・機運を高めたい など
	(2) 現状の課題を整理して、地場産物利用を増やしたい。
	(3) 具体的に解決したい課題がある。
	(4) その他 (具体的に :)

3 希望する派遣時期・内容・地産地消コーディネーターについて

※各回の希望内容について、できるだけ具体的にご記入ください。

※単発派遣を希望の場合は、第1回のみ、ご記入ください。

※地産地消コーディネーターについて指名が無い場合は、希望する専門分野をご記入ください。

(第1回)

派遣希望時期	
希望する指導内容	
参集者・派遣対象者	
希望する地産地消コーディネーター、又は専門分野	

(第2回)

派遣希望時期	
希望する指導内容	
参集者・派遣対象者	
希望する地産地消コーディネーター、又は専門分野	

(第3回)

派遣希望時期	
希望する指導内容	
参集者・派遣対象者	
希望する地産地消コーディネーター、又は専門分野	

Ⅲ 地場産物活用の現状について

1 地場産物利用の現状と課題についてご記入ください。

2 今回の派遣事業での目標、課題解決したい具体的な内容についてご記入ください。

3 下記の内容について、該当するものに○印をつけてください。(複数選択可能)

○印欄	項目
	(1) 給食での地場産物利用状況が分かる資料やデータがある。 (地場産物の年間使用品目、使用量、月ごとの使用品目や使用量の状況など)
	(2) 地域の地場産物の生産状況(生産品目の種類・収穫の時期・収穫量等)がわかる資料やデータがある。(出荷カレンダー、栽培計画、生産振興計画など)
	(3) 地産地消や地場産物利用を進める協議会や組織等がある。
	(4) 給食における地場産物利用を進める会合や打合せ等がある。
	※「ある」とお答えの場合、開催頻度をご記入ください。() 回程度
	(5) 地場産物の供給体制について
	①市町村全体を網羅する地場産物の供給組織や供給体制等がある。
	②調理場ごとに、地場産物を供給する組織や生産者がいる。
	③地場産物の供給は、主に一般の企業や商店等が担っている。
	④上記①～③に当てはまらない場合は、以下にご記入ください ()
	(6) (行政以外からの応募者にお伺いします。) 地場産物利用について、これまで行政との連携がある。

IV 派遣に関わる給食施設について

取組状況、使用品目・量(都道府県内産及び市町村内産)等、様式の枠にとらわれず、具体的にご記入ください。

① 給食提供事業者名・給食提供地	
(事業者・提供施設名)	
(事業者・提供施設の概要) ※提供箇所、運営方法、年間稼働日数など	
② 一日の提供食数(食) ※一日に複数回の提供がある場合は、それがわかるようにご記入ください。	
③ 一食あたりの食材費(円) ※一日に複数回の提供がある場合は、それがわかるようにご記入ください。	
④ 地場産物としている範囲 ※該当するものに○印をつけてください。	
同一市町村内産 ・ 同一地区内産 ・ 同一都道府県内産 ・ その他	
⑤ 現在の地場産物の使用頻度 ※該当するものに○印をつけてください。	
ほぼ毎日 ・ 週に1～2日 ・ 月に数回 ・ 季節ごとに数回 ・ その他	
⑥ 現在使用している地場産物の主な品目 ※最大10品目程度ご記入ください。	
⑦ 使用食材全体での地場産物の割合 ※調査が無い場合には、記入は不要です。 ・ 集計のベース、算出方法、調査期間などもご記入ください。	
(例) 令和5年度 年間使用量(重量ベース) 県内産40% うち町内産20% 令和5年度 学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査 地場産物56%、国産食材80% など	
⑧ 現在、地場産物の利用拡大に向けて進めている取組についてご記入ください。	

V 全体を通して補足などがありましたらご記入ください。

--

※本事業は、令和6年度農山漁村振興交付金「地域の食の絆強化推進運動事業」(農林水産省)で実施しています。